

小さな山の、無数の記憶

地形と地名から読み解く、にかほ市の風景

開催趣旨

にかほ市には、鳥海山の山体崩壊によって形成された多数の「流れ山」が存在しています。

これら流れ山は、地域の景観を特徴づけるだけでなく、集落の形成、土地利用、信仰、日常生活などとも深く関わってきました。

本研究では、にかほ市を中心とする流れ山の名称や地名を調査し、人びとが流れ山をどのような空間として認識し、呼び分けてきたのかを検討してきました。

加えて、200か所以上の流れ山を巡り、その実態の把握を行いました。

今回は、そこで得られた研究成果を報告するとともに、流れ山と地域の暮らし、文化、景観との関係について考えます。

日時

2026年 **8月23日** (日) 10:00～12:30
(受付開始 9:30)

会場

仁賀保勤労青少年ホーム 3階 視聴覚室
(秋田県にかほ市平沢字中町 79)

※途中入退室は自由です。お気軽にご参加ください

申込

参加費：無料 (事前申込なしでも参加可能です)

事前申込特典

事前にお申し込みいただいた方のうち、先着 30 名に、調査成果をもとに制作した「流れ山カード」をプレゼントいたします。

プログラム

9:30 受付開始

10:00 - 10:05 開会・挨拶

10:05 - 11:00

基調講演

森と山 ～特に平沢方面の流れ山について～

講師：齋藤 稔 氏 | にかほ市郷土史研究会 会員

11:00 - 11:10 休憩

11:10 - 12:00

研究報告 1

囲まれた盆地、広がる平地

- 大仙市とにかほ市の地名にみる空間認識

報告者：石渡雄士

(秋田公立美術大学 景観デザイン専攻 准教授)

研究報告 2

流れ山は山なのか、森なのか、島なのか

報告者：井上宗則

(秋田公立美術大学 景観デザイン専攻 准教授)

12:00 - 12:30 質疑応答・意見交換

12:30 閉会

申し込み方法

Web <https://forms.gle/ecsp3qPdeACnCvr7A>

E-mail nikahononagareyama@gmail.com

Tel 018-838-0349 平日 9:00-17:00

※電話は対応できない場合がございます。

